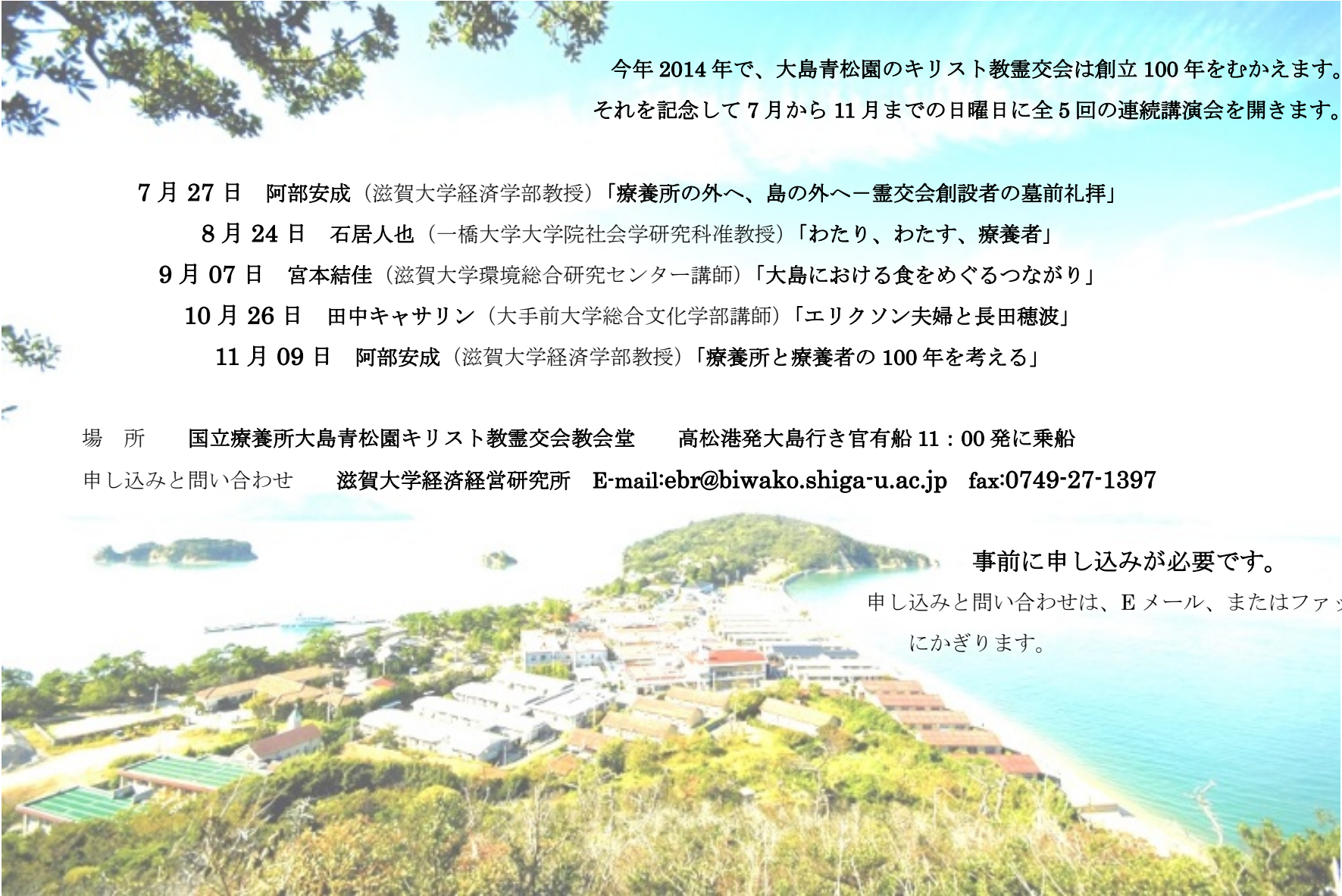


国立療養所大島青松園 キリスト教霊交会 創立 100 周年記念 連続講演会 ◇ 2014 年 7 月～11 月



今年 2014 年で、大島青松園のキリスト教霊交会は創立 100 年をむかえます。
それを記念して 7 月から 11 月までの日曜日に全 5 回の連続講演会を開きます。

7 月 27 日 阿部安成（滋賀大学経済学部教授）「療養所の外へ、島の外へー霊交会創設者の墓前礼拝」

8 月 24 日 石居人也（一橋大学大学院社会学研究科准教授）「わたり、わたす、療養者」

9 月 07 日 宮本結佳（滋賀大学環境総合研究センター講師）「大島における食をめぐるつながり」

10 月 26 日 田中キャサリン（大手前大学総合文化学部講師）「エリクソン夫婦と長田穂波」

11 月 09 日 阿部安成（滋賀大学経済学部教授）「療養所と療養者の 100 年を考える」

場 所 国立療養所大島青松園キリスト教霊交会教会堂 高松港発大島行き官有船 11:00 発に乗船

申し込みと問い合わせ 滋賀大学経済経営研究所 E-mail: ebr@biwako.shiga-u.ac.jp fax: 0749-27-1397

事前に申し込みが必要です。

申し込みと問い合わせは、Eメール、またはファックス
にかぎります。

国立療養所大島青松園は、香川県高松市庵治町にあるハンセン病をめぐる国立療養所です。大島への往来は、高松港から官有船に乗ります。
講演会では、30分～40分くらいの講演と、30分～40分くらいのディスカッションをおこないます。時間によっては、島内の案内もします。

責任者□阿部安成

申し込み-----■かならず事前に、滋賀大学経済経営研究所（業務時間は月曜から金曜までの9：00～17：00）に、Eメール（ebr@biwako.shiga-u.ac.jp）か、ファックス（0749-27-1397）で申し込んでください。電話や郵便での申し込みは受け付けません。

■申し込みは各回ごとに必要です。

■Eメールのばあいは、件名に「霊交会講演会出席」と入力し、ファックスのばあいは、「霊交会講演会出席」と明示してください。どちらのばあいも、かならず、①氏名、②連絡先、③出席する講演会の日付、を明示してください。質問があるばあいは、それを記入してかまいません。

■連絡先の個人情報は、本講演会の連絡以外には使用しません。

■日程、講演者、演題が変更となるかもしれません。それに備えて、希望する連絡方法（Eメールまたはファックス）を記してください。無記入のばあいは、EメールにはEメール、ファックスにはファックスで連絡をします。

■申込者にはかならず、Eメールまたはファックスで返信をします。申し込みのEメールまたはファックスの送信から72時間が過ぎても返信がないばあいは、通信事故の恐れがありますので、再度申し込みをしてください。

■申し込みはかならず、講演日前々日の金曜日16：00までにしてください。それ以降の申し込みには対応できません。

■いったん申し込んだのちにキャンセルをするばあいは、その連絡は不要です。

大島への移動■高松港の第一浮棧橋3番乗り場から出ている大島行の官有船（無料）に乗船してください。高松港乗船場から会場までは、わたしたちが誘導します。

■船は11：00に出航します。遅刻したばあいは、つぎの便が13：55高松発となるため、講演会には、間に合いません。

■帰りは大島発13：25の船に乗る予定です。大島の滞在時間は、およそ2時間となります。

■高松での宿泊や、高松港までの経路については、必要に応じて、各自で手配や確認をしてください。

島での飲食—■お昼ごはんを食べる時間はあります。ただし、食べもの、飲みものは、大島に渡るまえに、各自で用意してください。大島では飲食物の提供ができません。空きペットボトルなどのゴミは、かならず持ち帰ってください。

暑さ寒さ-----■防暑のための帽子や日傘、防寒のための衣類などは、かならず各自で用意してください。会場には冷房暖房のエアコンがあります。ただし、教会堂内は一般家庭のように快適な空間ではありません。

録音録画-----■講演会会場では記録を残すために、録音と録画をします。ただし、出席者が特定できるような公開はしません。